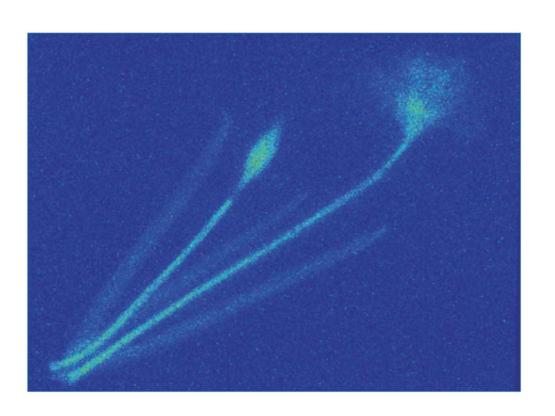
### 電気事業連合会

#### 一般財団法人 《AERO 日本原子力文化財団

エネルギーや放射線に関する出前授業
放射線の基礎知識

横浜薬科大学 放射線科学研究室 教授 加藤真介 放射線とは

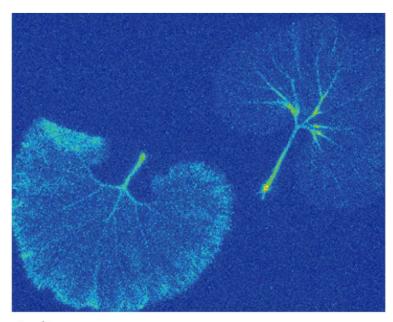
# 放射線とは?



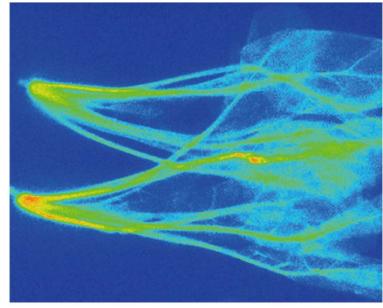


植物の「スイセン」から出ている放射線を写したもの (色の明るい部分ほど、放射線がたくさん出ている)

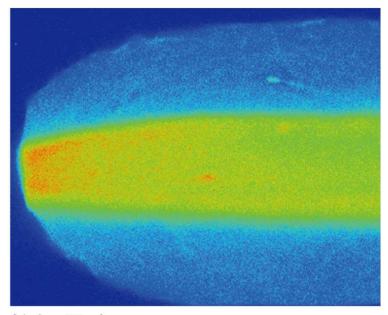
# 放射線は、植物や岩石などからも出ている



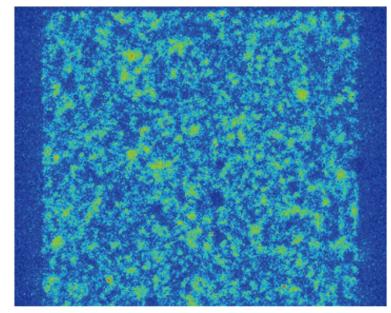
ふき



ほうれん草

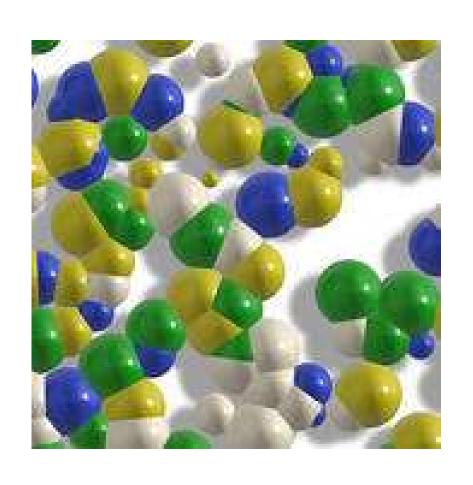


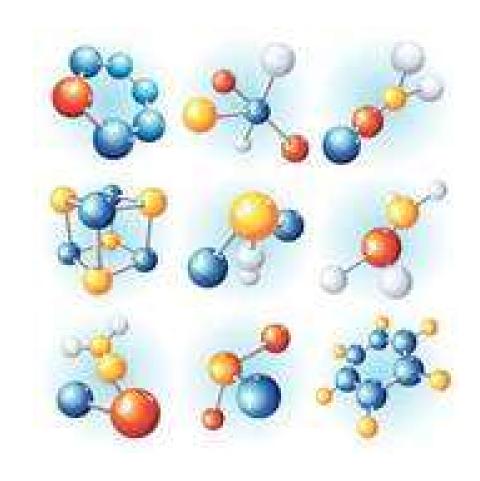
乾燥昆布



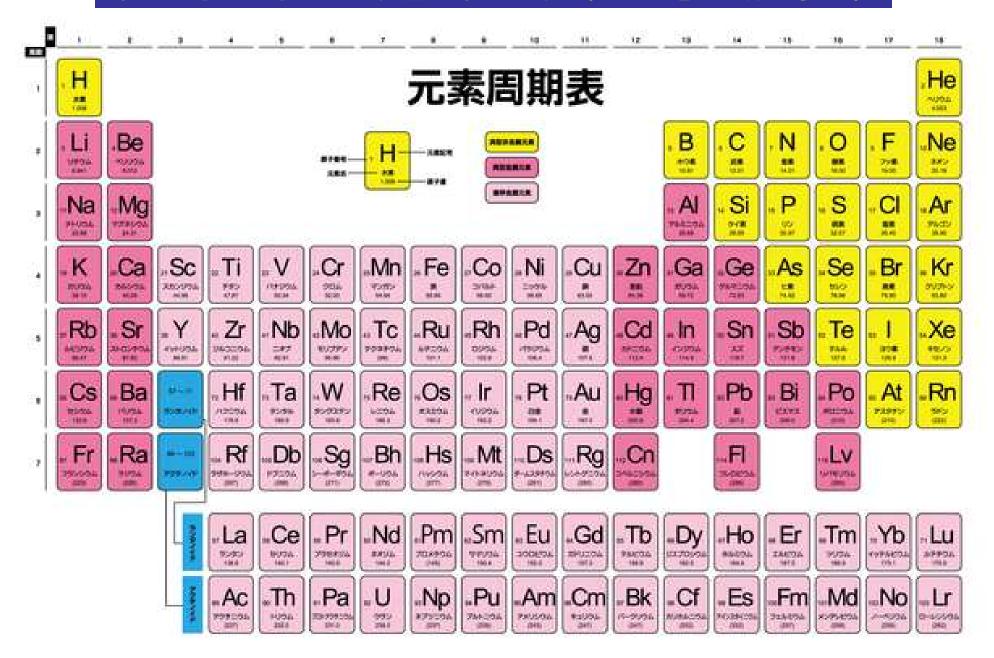
御影石

- すべての物は、原子からできている。
- ・原子には、いろいろな種類がある。

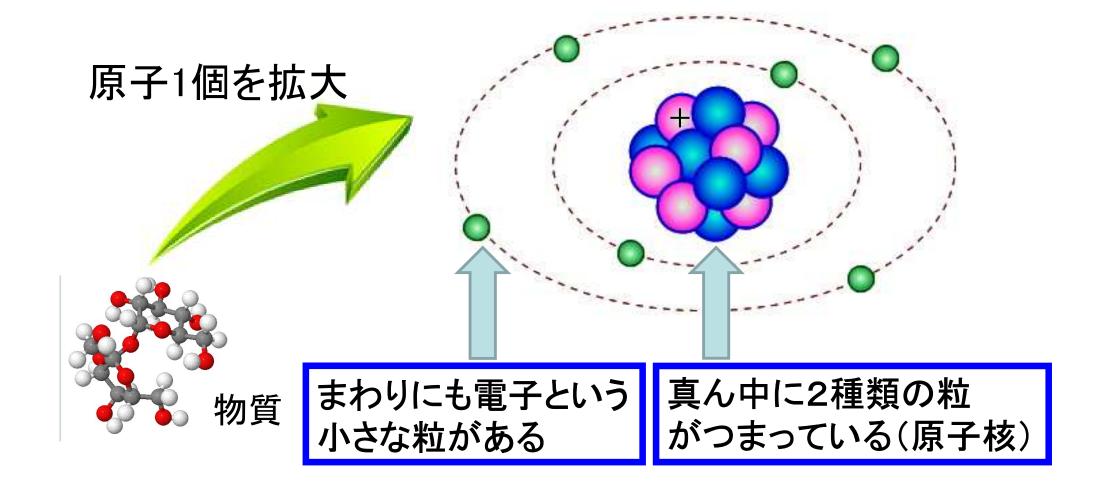




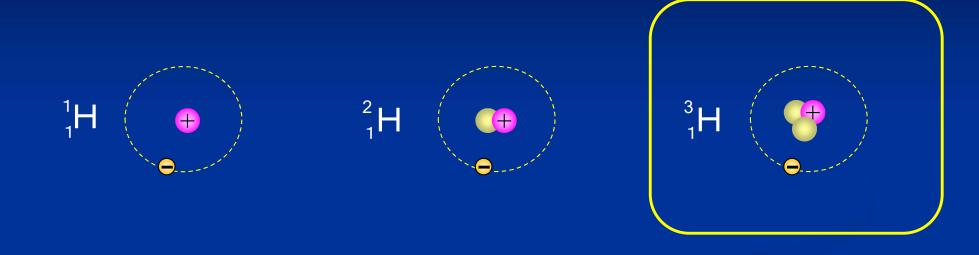
#### 原子番号が大きいほど、重い原子となる。また電子の数も多い。



# 原子はもっと小さい粒からできている



## 放射線を出す原子の例

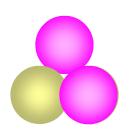


- 同じ元素記号でも重さの異なるものがある。
- 原子には、原子核の粒子のバランスが悪く、 エネルギーを外に出して、別の原子に変わるものがある。



放射線を出す原子はたくさん存在する!

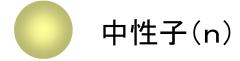
# β一壊変



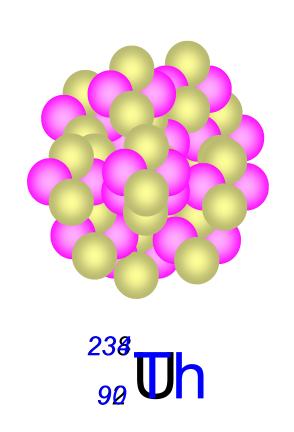
β線





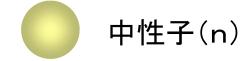


# α壊変

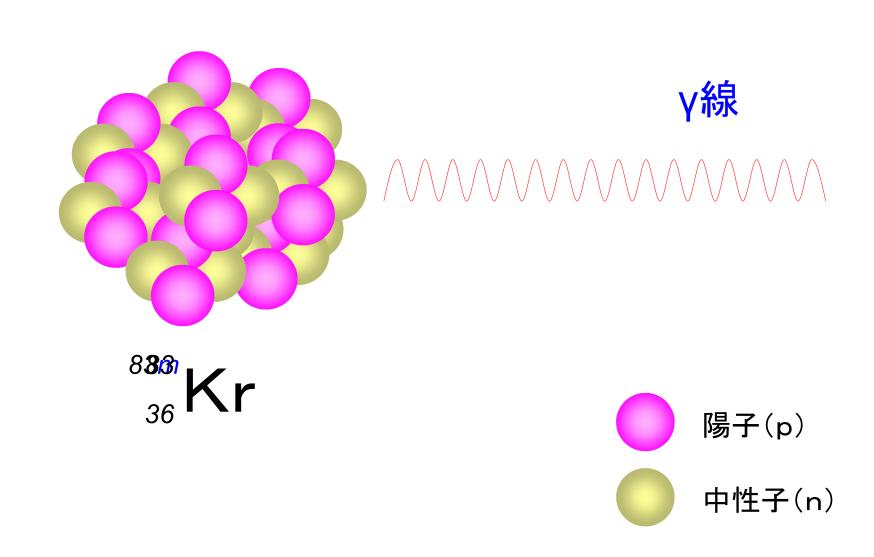


α線

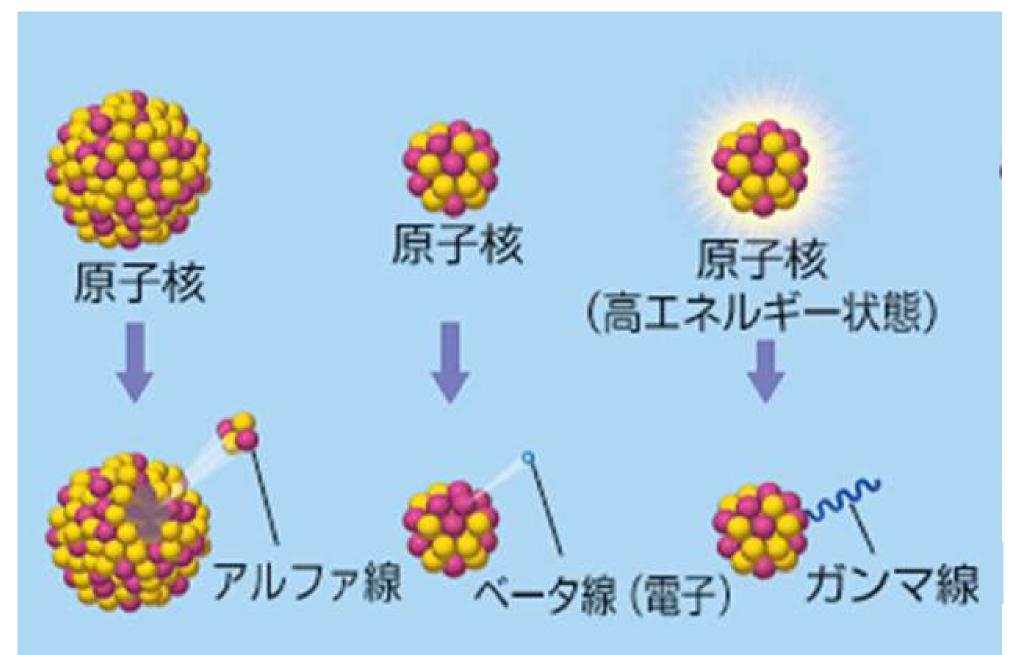




# 核異性体転移(IT)



### 放射線には、いろいろな種類がある



放射線の人体への影響

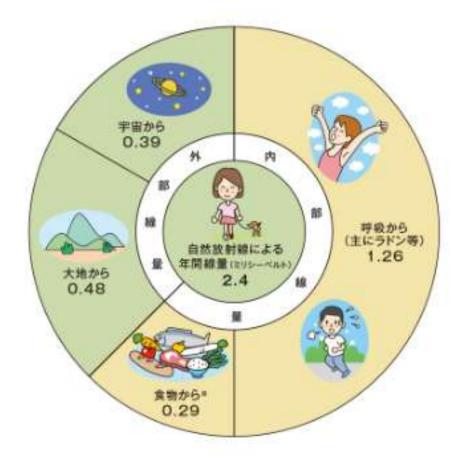
### 私たちは自然界から放射線を常に受けている

#### 自然放射線から受ける線量

一人あたりの年間線量(日本平均)

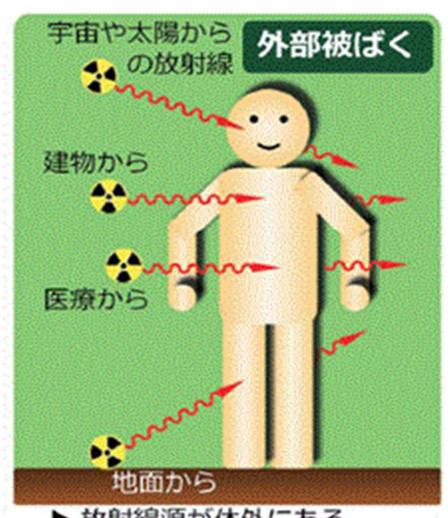
温泉地下環境 0.008 0.005 0.3 0.47 部 大地から 0.33

一人あたりの年間線量(世界平均)

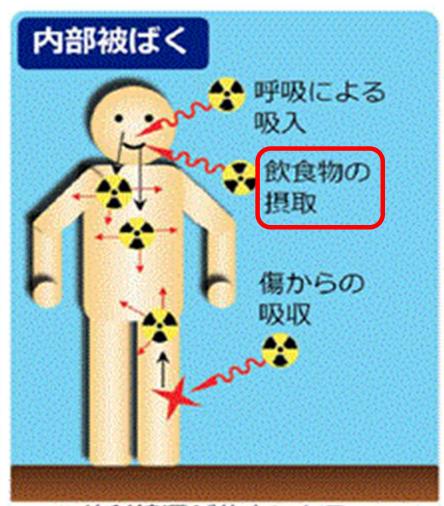


※欧米諸国に比べ、日本人は魚介類の摂取量が多く、ポロニウム210による実効線量が大きい

# 放射線の体への影響



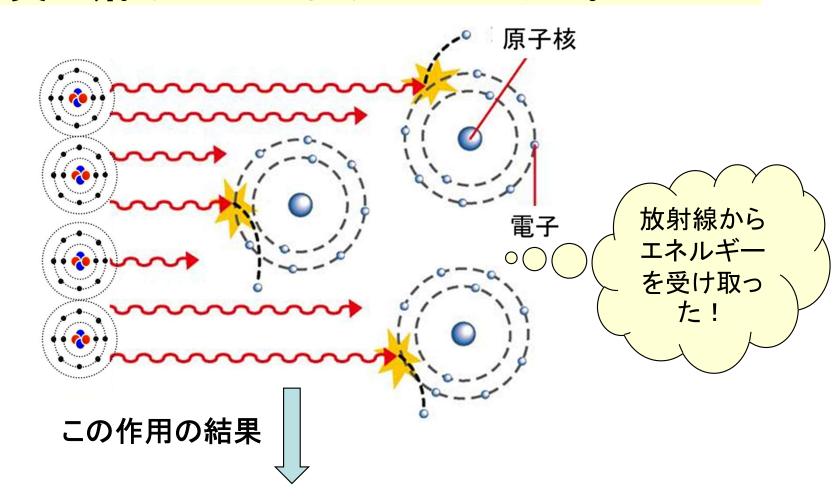
▶ 放射線源が体外にある。



▶放射線源が体内にある。

図:環境省資料より

### 放射線は、他の原子にぶつかって電子を 突き飛ばしてしまうことがある。



・放射線は原子同士の結合を切断することがある。







DNA→細胞→人体 人体影響の発生機構 遺伝情報が 書かれている 放射線障害の主な原因はDNAの損傷 損傷 (化学変化) 人体 細胞 DNA 修復酵素 修復成功 修復失敗 傷が残る 変な細胞が 増えることで 障害なし 細胞死/ 突然変異 起こる障害 細胞変性 細胞が死んで 起こる障害 血球減少、脱毛など 白血病、固形がん

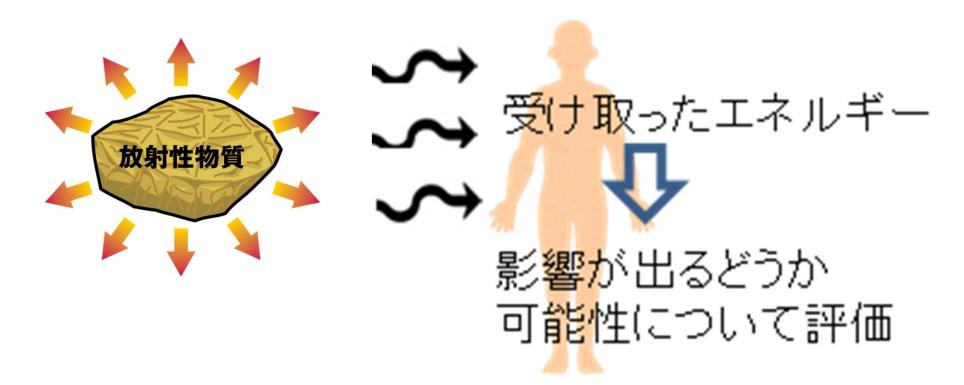
放射線の単位

### 放射線量の単位

どのくらい放射線 を受けたかを表す 単位

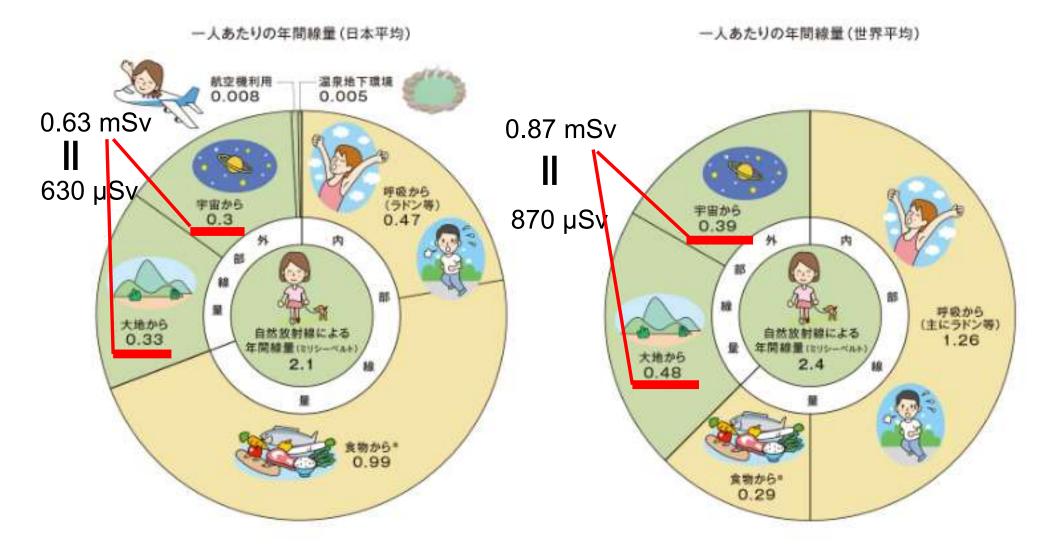
### シーベルト(Sv)

人体が受けた放射線による影響の度合いを表す



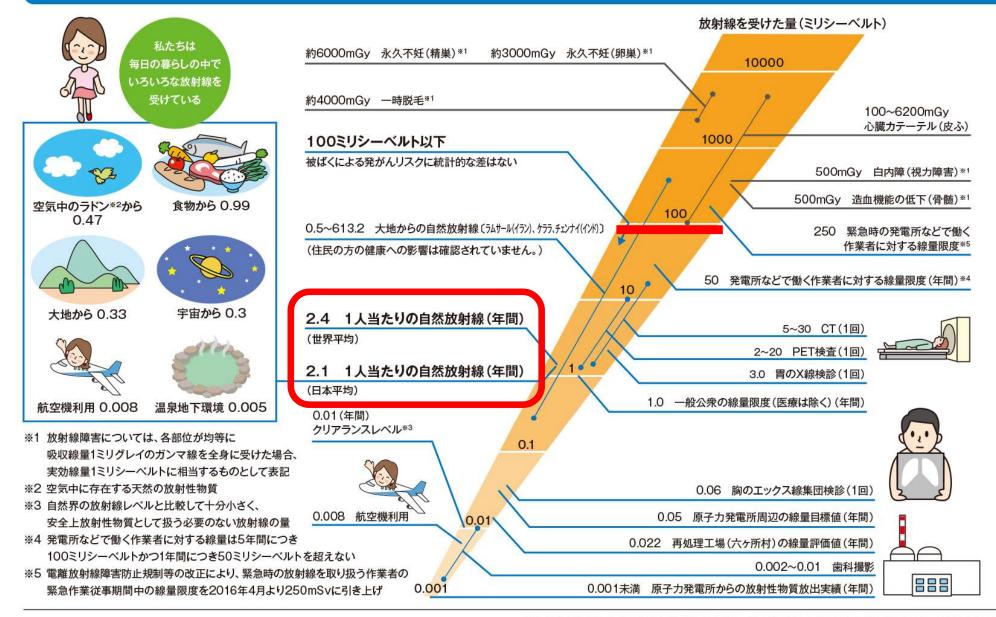
※ ある場所の放射線の量を表すときにも使われる

#### 自然放射線から受ける線量



※欧米諸国に比べ、日本人は魚介類の摂取量が多く、ポロニウム210による実効線量が大きい

#### 日常生活と放射線



放射線と健康

変な細胞が増えることで 起こる障害

# 発ガン

疫学的調査(原爆などの被ばく者対象)



100 mSv 以上の高線量でガンの発生率に差



低線量の影響は不明

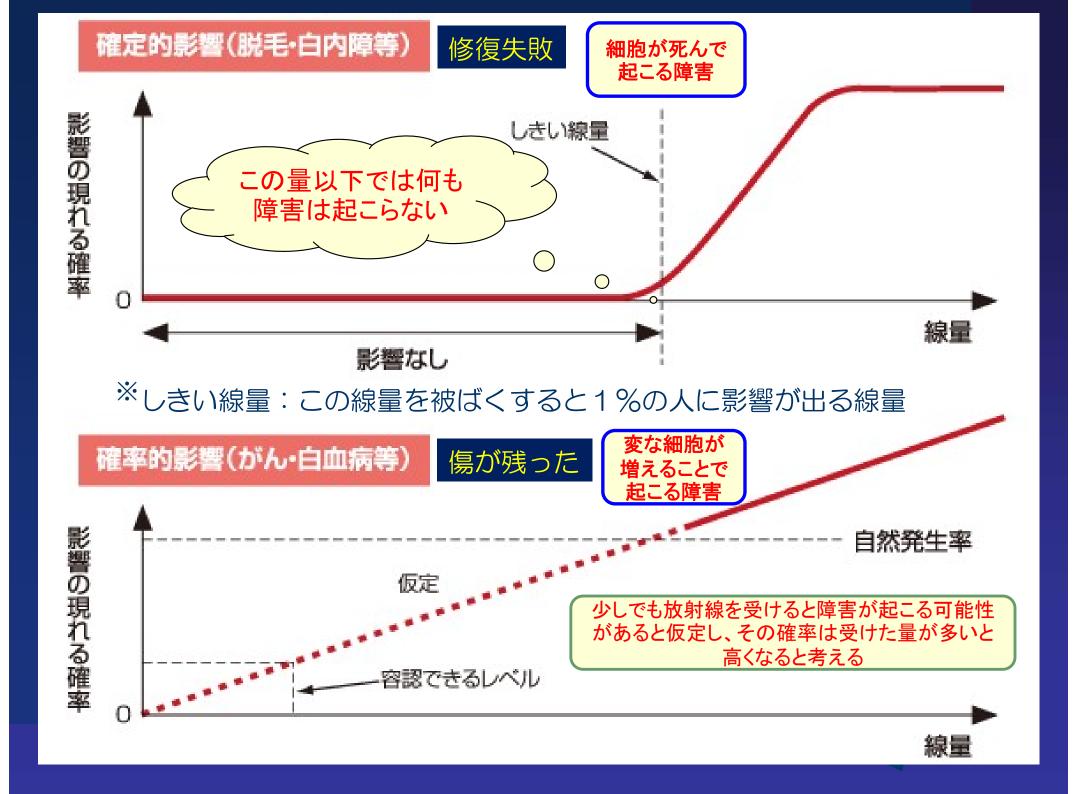
約50%の人がガンに なるが何が原因かは 分からない

この考え方は証明 されていない





数学的モデルで、計算上の発ガン確率を算出



# 放射線と健康

- ・被ばく量が高くなれば、健康に対する<u>計算上の</u> リスク(悪い事が起こる可能性)は高くなる。
- ・ただし、そのリスクは科学的に実証されてない。

放射線をやみくもに(深く考えることもなく)

こわがるのではなく

リスクの考え方を理解することが重要!

リスクの考え方を理解することが重要